

2018 年 経 済 講 演 会

# 「仮想通貨とブロックチェーンの将来性」

ビットコインに代表される仮想通貨は、国境のない格安の決済手段に育つと期待されましたが、これまでのところ投機的な動きが目立ち、不正流出事件が起きるなど利用者保護の遅れも露呈しました。みえてきた課題を克服し、デジタル時代の支払・送金・資金融通・投資の手段という重要な金融インフラになれるのでしょうか。

一方、日本銀行はじめ先進国の中央銀行では、法定通貨をデジタル化する「デジタル通貨」の研究が進められています。はたして、中央銀行の信用力をバックにした「公的デジタル通貨」は普及するのでしょうか。

また、仮想通貨で使われるブロックチェーンの技術は、金融取引の管理、土地の登記簿や部品在庫の管理などへの活用も期待されるということです。

講師の中島真志氏は、日本銀行出身で、早くから仮想通貨についても研究してきたプロフェッショナルです。こうした最近よく話題になる仮想通貨とブロックチェーンの現状や課題、将来性について、わかりやすく講演していただく予定です。

- 日 時：2018年7月18日（水） 16:00～17:30頃  
(質疑応答を含む)
- 会 場：中央大学 駿河台記念館 610号室  
東京都千代田区神田駿河台3-11-5 TEL 03-3292-3111  
JR 中央・総武線 御茶ノ水駅下車、徒歩約3分
- 講 師：中島 真志（なかじま・まさし）氏  
日本銀行出身 現在 麗澤大学 経済学部教授  
NHK「ニュースウォッチ9」、テレビ朝日「報道ステーション」等多くのTV番組でコメント。また、日経新聞や朝日新聞、東洋経済等に記事を執筆してきた。  
著書：『アフター・ビットコイン - 仮想通貨とブロックチェーンの次なる覇者 -』  
(2017年) / 『外為決済とCLS銀行』 (2016年)など多数
- 定 員：先着100名（会員会社向けの企画ですが、会員会社の方のご紹介があれば、非会員会社の方も聴講いただけます。）
- 聴講費： 会員：1,000円 非会員：3,000円  
(当日現地で徴収させていただきます。領収書を発行いたします。)

聴講をご希望の方は申込書にご記入の上、7月4日（水）までに、FAX. 03-3668-0324  
または、e-mail [ymkw@sia-tokyo.gr.jp](mailto:ymkw@sia-tokyo.gr.jp) にてお申込みください。（締切以前でも定員に達し  
次第、申込を締め切ります）

※申込み（お問合せ）先：（一社）日本科学機器協会 事務局（担当：山河）

TEL：03-3661-5131 FAX：03-3668-0324

7月18日（水） 2018年 経済講演会

# 「仮想通貨とブロックチェーンの将来性」

## 聴講申込書

貴社名: \_\_\_\_\_

会員・非会員の別      会 員                      非会員(紹介者名: \_\_\_\_\_)

住 所 〒 \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_                      FAX 番号: \_\_\_\_\_

氏 名	所属・役職名	E-mail

聴講費は、当日現地で徴収させていただきます。領収書を発行いたします。  
お申込いただいた方には、Eメールで受講証をお送りいたします。

送り先: (一社)日本科学機器協会 事務局

FAX: 03-3668-0324

E-mail [ymkw@sia-tokyo.gr.jp](mailto:ymkw@sia-tokyo.gr.jp)